

昆虫文化を子供たちに伝える会からの提案



2024

市政70周年を記念し、 カブトムシを市のシンボルに追加しよう！

今年は相模原市市政70周年にあたります。それを記念して、
子供に大人気のカブトムシを市の虫に指定しましょう！

(相模原市ではヒバリ放送、ケヤキ会館、アジサイロード
などで分かるように、市政20周年、25周年を記念して、
市の鳥をヒバリ、木をケヤキ、花をアジサイに指定して
います)



自然、 子供、観光振興

リニア神奈川駅(仮称)前に、『カブトムシの森(仮称)』を作ろう！



相模原の虫をカブトムシに指定したことを端的に表すために、リニア新幹線駅前にカブトムシが生息する『カブトムシの森(仮称)』を植林して作る。

市役所、市内幼稚園、小学校などにカブトムシファーム(キノコ産業、馬術部、林業造園業者の産廃が堆肥となり、カブトムシの産卵、飼育場所となる)を作ろう。

椎茸園、馬術部、林業造園業などからの産業廃棄物からの堆肥を敷いたカブトムシファームを学校や公園、市役所など多くの施設に作る。そうして産廃を再利用する循環型社会SDGs相模原市をアピールしましょう。



担当：昆虫文化を子供たちに伝える会代表 三宅 潔